

令和 2 年 第 6 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1	開催日	令和2年6月23日(火)	
2	開催場所	市役所本庁舎404会議室	
3	出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 伊 藤 敬 一 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美	
4	欠席した委員	なし	
5	説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 武 志 健康生きがい支え合い推進部長 入 江 慎 介 教 育 部 次 長 松 永 祥 司 こども未来部次長 櫻 井 克 匡 教 育 総 務 課 長 小 川 正 夫 学 校 教 育 課 長 堀 田 正 二 学 校 教 育 課 管 理 指 導 主 事 兼 主 幹 加 藤 和 昭 ま な び 創 造 館 長 恒 川 正 樹 図 書 館 長 山 田 久 新 図 書 館 建 設 推 進 室 長 矢 本 博 士 北 里 市 民 セ ン タ ー 所 長 平 岡 麗 子 教 育 総 務 課 庶 務 係 長 林 孝 政	
6	本委員会書記	教 育 総 務 課 庶 務 係 主 査 遠 山 史 織 教 育 総 務 課 庶 務 係 主 任 山 田 晶 尚	
7	議題	議案第44号 令和2年度小牧市教職員研修の方針について 議案第45号 教育委員会規則の一部改正について 議案第46号 附属機関の委員の任命について 議案第47号 事務局職員の任免について	
8	報告及び連 絡事項	報告第 1号 愛知県市町村教育委員会連合会令和3年度文教施策と予算 措置に関する要望事項の提出について 報告第 2号 愛知県市町村教育委員会連合会第54回定期総会及び研修 会について 連 絡 事 項 7・8月行事予定 報告第 3号 小牧市教員の多忙化解消推進委員会委員について 報告第 4号 行政文書の開示について 報告第 5号 行政文書の開示について 報告第 6号 行政文書の開示について	

＜開会 午後 3時00分＞

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまから令和2年第6回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会に、4人の傍聴の申出がありましたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、5月28日開催の令和2年第5回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおりご異議ございませんか。

（「はい」の声あり）

異議なしということですので、会議録は承認とさせていただきます。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

6月も後半に差しかかりまして、例年であれば、1学期の終業式まで1か月を切り、学期のまとめに入ったとの報告をさせていただくところではありますが、今年に限っては、新型コロナウイルス感染症の影響により5月25日月曜日から学校が再開されたばかりで、まだまだ各学校では、児童生徒の健康、安全に可能な限り配慮しつつの学習活動を展開しているのが現状であります。

学校が段階的に再開されまして、今日現在のところ、大きな問題の報告は受けておりません。また、各学校のホームページを見てみますと、これまでとは全く違う環境の中でも、児童生徒の生き生きとした学習活動等の様子が公開されておるところであります。

特に、私自身も最も心配しておりました各教科の学習の遅れでございしますが、臨時休校中に各学校の先生方が苦勞して作成して出されました家庭学習プリントがよく練られた内容であったことであるかと思いますが、再開後スムーズに授業に入っていくことができているとの児童生徒からの声も私自身直接聞いておるところであります。

ただ、そうした状況でありましても、やはり個人差があると考えますので、今後も個々の様子を的確に把握をし、寄り添いながら指導に当たることの大切さを指示しているところであります。

また、臨時休校に伴う学習の遅れを取り戻すための方策につきましては、前回の定例教育委員会でも報告させていただきましたが、その後、6月18日付けで、中学生の希望者を対象に、教室を開放し、学習や進路決定に向けた個別指導、補習等を教員が適宜行うフォローアップ週間を8月3日月曜日から7日金曜日まで設定すること、部活動の再開を6月29日月曜日以降とし、中学3年生を中心に、7月23日木曜日から26日日曜日の間に近隣学校との交流試合等を実施すること、運動会、体育大会、文化祭等の学校行事は、準備に時間をかけなくてもできるよう新しいスタイルで実施すること、修学旅行についても、最終学年の思い出となるよう、実施日や行き先を感染防止の観点から再検討し、現時点では実施する方向で調整していることなどを各家庭に周知したところあります。

いずれにしましても、今後も、児童生徒、保護者の皆さんがこれまでに経験のない学校

生活への不安を解消するため、教育委員会、学校が一体となって様々な具体的な方策を考え、対応してまいりたいと考えているところであります。

状況が変化する中で取った対策につきましては今後も随時報告させていただきますので、ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

教育長報告については以上でございます。

続きまして、部長報告をお願いします。

伊藤教育部長。

○教育部長（伊藤武志）

私からは2件の報告をさせていただきます。

まず、市議会第2回定例会についてであります。

6月5日から昨日6月22日の間、開会されました。本会議の一般質問は18日、19日、22日にあり、教育委員会が所管する内容に関して8名の議員から質問がありました。答弁書の写しは次回の会議の際に配付させていただきます。

今議会に提出をいたしました教育委員会に関する議案は4件です。

一般議案として小牧市中央図書館に導入する電動式移動棚の取得について、専決処分の承認案として5月26日に専決しました小中学校に1名ずつ配置する用務員の人件費等の令和2年度一般会計補正予算（第4号）について、補正予算案として令和2年度一般会計補正予算（第5号）で小中学校に1人1台端末を配備する電子計算機借上料等の予算についてと、令和2年度一般会計補正予算（第6号）で小中学校に1名ずつ配置する学習指導員の人件費の予算についてであります。6月16日及び18日の文教建設委員会、予算決算委員会文教建設分科会で審査され、6月18日開催の本会議でいずれも原案のとおり可決されました。

次に、新型コロナウイルス感染症に関する教育委員会の対策についてであります。小中学校の再開等については先ほど教育長からお話がありましたので、私からは小中学校以外の教育委員会事務局所管の公共施設についてご報告申し上げます。

大半の施設は6月1日から、一部、トレーニングジムなどのスポーツ施設が6月8日から施設を再開いたしました。マスク着用、手指消毒、換気などの基本的な感染防止対策、利用人数の制限や人が触れる箇所の消毒の徹底などを実施しておりますが、これまでのところ、特に問題はなく運営ができております。今後も引き続き情報収集に努め、慎重に、気を引き締めて新型コロナウイルス感染症に対応してまいります。

私からの報告は以上であります。

なお、本日お願いをしております議案第47号につきましては、人事に関する案件でありますので非公開にてご審議いただきますようお願いいたします。

以上であります。

○教育長（中川宣芳）

ただいまの伊藤教育部長からの報告の中でもありましたが、議案第47号は人事に関する案件でありますので、非公開で審議することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしということですので、議案第47号は非公開で審議いたします。

それでは、これから議題に入ります。

まず、議案第44号「令和2年度小牧市教職員研修の方針について」、事務局の説明を求めます。

松永教育部次長。

○教育部次長（松永祥司）

ただいま議題となりました議案第44号につきまして、提出理由とその内容についてご説明申し上げます。

1ページをお願いいたします。議案第44号「令和2年度小牧市教職員研修の方針について」であります。

この案の提出理由であります。令和2年度の小牧市教職員研修の方針を定める必要があるからであります。

その内容についてであります。2ページをお願いいたします。令和2年度小牧市教職員研修の方針であります。

まず1番目に基本方針であります。

直面している教育課題への対応をはじめ、教育関係職員としての自覚を高めるとともに、専門的スキルと資質を高めるため、記載の(1)から(6)の6項目を掲げ、教育の実践の場に直結した研修を行うこととしました。

2番目に本年度の重点であります。

実践に結びつく工夫・手だてのある発展的研修の実現に努め、企画・運営者、研修講師、研修参加者、それぞれが課題を持ち、それぞれが主体的に参加することで課題解決に向けて取り組むものとして、記載の(1)から(13)までの13項目を掲げております。

本年度においては、まず、(1)に示したように、「学び合う学び」を土台に据えた学級・授業づくりに役立つ実技講座や児童生徒理解、指導にかかわる研究講座の充実を図ります。そして、(2)にある新学習指導要領の実施に合わせた授業づくりや評価についての研修。(9)にある、小学校で新しく導入された「外国語科」、「外国語活動」の研修。(10)にあります、新しく始まった「特別の教科 道徳」の授業づくりと評価に役立つ研修。(13)にある小学校でのプログラミング教育をはじめとする教育の情報化に向けた研修に重点的に取り組んでまいります。

コロナウイルスへの対応のため、夏季研修の中止を先日やむを得ず決定したところですが、校内研修をはじめとしたその他研修をできる限り充実させることで教育関係職員の力量向上に努めてまいりたいと考えております。

以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第44号について、ご質問等あればお受けいたします。いかがでしょうか。

山田委員。

○委員（山田周司）

教職員研修に関連して、重点項目の（1）に「学び合う学び」の実技講座というのがありますけれども、学び合う学びというと、子どもたちが顔を寄せ合い、ディスカッションする中でいろいろ考え合うということだと思っておりますが、新型コロナウイルスの感染対策をしなければならない中で、今後も行っていくことができるのでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

今年度は新型コロナウイルスへの対策ということで、向かい合っただけの授業や話し合い等がなかなか行えない状況ですが、机を三角形のような形で間を空けながらくっつけるとか、距離を置いた状態で短時間の話し合いをするなど、少しでも今までやってきたような学び合いを継続できるよう、各学校で取り組んでおります。

○教育長（中川宣芳）

よろしいでしょうか。

ほかにございますか。

どうぞ、加藤委員。

○委員（加藤由美）

今年度から小学校の学習指導要領が変わりましたが、保育園、幼稚園も指針や要領が変わっておりまして、3つの資質・能力を育むということがすごく強く出ています。この基本方針の中でそのあたりがあまり伝わってこないなというのを感じて持ってきました。

子どもたちの「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力、人間力等」という3つの資質・能力を育むというところでの視点の持ち方もこれから必要になると思いますので、ぜひ教員研修の中でも取り入れていただくといいのかなと思います。

それからあと1点ですけれども、今年度の重点のところの11番目、幼稚園・保育園との連携ということで、今は連携をしていくということだけではなくて、お互いにそれぞれの中身をしっかりと把握、理解しながらその中身をつなげていく、「接続」という言葉が教育要領、指針にも出ていますし、指導要領の中でも幼保小、小中、中高の接続という言い方をされていると思いますので、お互いに教育の中身を理解する場をつくりながら子どもたちがスムーズに上の学校に行けるような、そういった接続を考えていただきました。

いと思いますので、ぜひここは、連携ではなくて接続という言葉にしていきたいなと思います。

○教育長（中川宣芳）

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

委員のおっしゃるとおりです。今までは、園児や幼児の情報交換という部分がメインで進められていたところがあるのですが、これからは教員が保育園や幼稚園へ見に行き実際にどういった活動をしているのか、またそれを次の小学1年生にどういうふうにつなげていくのかという接続の視点、小学校から中学校も同じような形で、子どもの情報だけではなく、実際にどんな学びをしているかというものの接続を大切にする研修を深めていきたいと思います。貴重なご意見をありがとうございます。

○委員（加藤由美）

ぜひよろしくをお願いします。

幼稚園、保育園のほうでも、幼児期の終わりまでに育てほしい姿というものを明確にして、こういう姿に育てて小学校に送り出そうというところがありますので。そこをお互いが理解し合わないとなかなか難しいところだと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

1点目についてはご要望ということで、ご意見として反映させていただくということでもよろしいですか。

○委員（加藤由美）

はい。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますでしょうか。

伊藤和子委員。

○委員（伊藤和子）

13番の小学校でのプログラミング教育についてですけれども、外部の方を講師としてお招きするような計画になっているのか、先生が研修先に行かれるような計画になっているのか、新型コロナウイルスの影響で変わってくると思うのですが、どのようにお考えですか。

○教育長（中川宣芳）

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

プログラミング教育をはじめとして、1人1台のタブレット端末の導入に向けた研修を予定していますが、各学校での校内研修や、モデル校の4校で研究してきたものを他の学

校へ広げる研修などを進めていけたらと思っております。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

はい。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第44号「令和2年度小牧市教職員研修の方針について」は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第44号については原案どおり可決することといたしました。

続きまして、議案第45号「教育委員会規則の一部改正について」、事務局の説明を求めます。

松永教育部次長。

○教育部次長（松永祥司）

ただいま議題となりました議案第45号につきましてご説明申し上げます。

3ページをお願いいたします。議案第45号「教育委員会規則の一部改正について」であります。

この案を提出する理由であります。令和2年7月の行政組織改正において、学校教育ICT推進室を設置するため必要があるからであります。

その内容は、小牧市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則の制定についてであります。

5ページ以降の新旧対照表を用いて説明いたします。5ページをお願いいたします。

第1条の組織のところ、学校教育課学校教育係の後ろに「学校教育ICT推進室ICT推進係」を加えます。

6ページをお願いいたします。

第2条の教育総務課施設係の事務分掌のところ、第2項中、「及びスポーツ推進課スポーツ推進係の事務分掌第3号」を「並びに学校教育ICT推進室ICT推進係の事務分掌第1号及び第2号」に改めます。

少し飛びまして、8ページをお願いいたします。

学校教育課学校教育係の事務分掌の後ろに、学校教育ICT推進室ICT推進係の事務分掌を、記載のとおり加えます。

少し飛びまして、10ページをお願いいたします。

第5条の職制のところ、第2項の表中、「課」を「課・室」に、「課の」を「課又は

室の」に改めます。

なお、この規則は令和2年7月1日から施行いたします。

以上で、議案第45号の説明とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第45号について、ご質問等あればお受けいたします。
いかがでしょうか。

山田委員、お願いします。

○委員（山田周司）

小牧市の課と室の区分けはどういうふうに考えていますか。

階層としては同じだけれども、ある課の仕事のうち、特定の目的の仕事を行うところが室になると考えているのでしょうか。例えば、図書館行政の中で、新図書館の建設を行うのが室というふうに考えるのでしょうか。室は横断的にやるようなものではなさそうですね。今回の場合、学校教育という中で、ICTに特化したことを行うから室というのでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

伊藤教育部長。

○教育部長（伊藤武志）

今委員がおっしゃられたようなことで大体いいのかなと私も理解しております。

○委員（山田周司）

わかりました。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

よろしいですか。

（発言なし）

なければ、議案第45号「教育委員会規則の一部改正について」は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第45号については原案どおり可決することといたしました。

続きまして、議案第46号「附属機関の委員の任命について」、事務局の説明を求めます。

松永教育部次長。

○教育部次長（松永祥司）

ただいま議題となりました議案第46号の提出理由とその内容についてご説明させていただきます。

14ページをお願いいたします。議案第46号「附属機関の委員の任命について」であ

ります。

この案の提出理由であります、附属機関の委員の任命について必要があるからであります。

その附属機関の委員は、小牧市立図書館協議会委員であります。

内容につきましては名簿でご説明させていただきますので、15ページをお願いいたします。

今回は、任期満了に伴い新たに委員を任命する必要があり、名簿の委員にお願いしようとするものであります。任期は、令和2年7月1日から令和4年6月30日までの2年間で、今回新たにお願いする委員は太字の記載となっております。

以上で、議案第46号の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第46号について、ご質問等あればお受けいたしますが、いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第46号「附属機関の委員の任命について」は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第46号については原案どおり可決することといたしました。

続いて、報告・連絡事項に入ります。

初めに、教育総務課、お願いします。

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

それでは、報告第1号「愛知県市町村教育委員会連合会令和3年度文教施策と予算措置に関する要望事項の提出について」でございます。

17ページをお願いいたします。

愛知県市町村教育委員会連合会では毎年度、愛知県教育委員会に対し文教施策と予算措置に関する要望書を提出し、要望活動を行っています。

令和3年度の要望書提出に向け、連合会会長より各市の教育委員会へ要望提出の依頼がございましたので、小牧市教育委員会として、18ページになりますが、学校施設の整備に対する国の負担、交付金事業の負担割合の引上げ及び交付基準の緩和並びに安定した補助採択のための財源確保について、表の内容欄に記載のとおり要望を提出させていただきましたので、ご報告させていただきます。

各市より提出されました要望書は、連合会事務局で取りまとめた上、連合会理事会に諮られ、7月下旬から8月上旬に愛知県教育委員会へ提出されることとなりますので、ご

承知おきください。

続きまして、報告第2号「愛知県市町村教育委員会連合会第54回定期総会及び研修会について」であります。

19ページをお願いします。

愛知県市町村教育委員会連合会の第54回定期総会及び研修会の開催について、連合会会長より通知がありました。

今年度の豊橋市での定期総会及び研修会の開催は中止とし、定期総会については書面決議で行われます。内容は、令和元年度事業報告及び決算報告と、令和2年度の事業計画、予算、役員などの承認が議題となっております。

続きまして、連絡事項、7・8月行事予定であります。

20ページをお願いいたします。

7月の予定です。

6日月曜日は、愛日地方教育事務協議会が601の会議室で開催されます。

10日金曜日は、尾張部都市教育長会議が東海市芸術劇場で開催されます。

14日火曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

21ページをお願いいたします。

20日月曜日は、第一幼稚園の終業式であります。

22ページをお願いします。

8月の予定です。

23ページをお願いいたします。

20日木曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

行事予定につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため変更となる場合がございますので、ご承知おきください。

7月・8月の行事予定は以上であります。

以上で、報告・連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて学校教育課、お願いします。

堀田学校教育課長。

○学校教育課長（堀田正二）

資料の24ページをお願いいたします。報告第3号「小牧市教員の多忙化解消推進委員会委員について」であります。

任期は、令和2年7月20日から令和3年3月31日までで、昨年度策定いたしました教員の長時間労働を改善するための多忙化解消プランの進捗管理、また、具体的な取り組みの検討を行ってまいります。

委員につきましては、名古屋経済大学の前原宏一先生をはじめ、地域住民の代表、保護

者の代表、地域コーディネーターの代表、校長・教員の代表の11名に委嘱するものであります。

太字の委員は、今年度新たに委嘱する方であります。

報告は以上です。

○教育長（中川宣芳）

続いて、まなび創造館、お願いします。

恒川館長。

○まなび創造館長（恒川正樹）

報告第4号「行政文書の開示について」の報告をさせていただきます。資料等はありません。

まなび創造館では、女性相談事業を業務委託で実施しているところでございますが、そうした中、令和2年5月26日付けで市内在住の方より、小牧市情報公開条例に基づきまして、まなび創造館で実施している女性相談事業委託の契約内容のわかるものの開示請求がございました。

この開示請求に対しまして、6月4日付けで、受注者の代表者印影を除いた開示の決定を行いまして、平成26年度から平成30年度までの電話による女性相談事業委託契約書、平成31年度及び令和2年度の女性相談事業委託契約書について、6月5日に開示を行いました。

また、同じ方から6月15日付けで、5月26日付けで開示請求のあった行政文書の開示を実施した際の内容報告についても開示請求がございましたので、その内容報告についても開示を行う予定でございます。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

続いて、新図書館建設推進室、お願いします。

矢本新図書館建設推進室長。

○新図書館建設推進室長（矢本博士）

それでは、報告第5号「行政文書の開示について」報告をさせていただきます。資料はありません。

新図書館建設事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による工事の遅れもなく、順調に進捗しております。現在は、屋上までの鉄骨が完了し、順次、各階の床や壁といった躯体工事、外装工事を進めているところであります。

そうした中、新小牧市立図書館建設工事に係る文書につきまして、小牧市情報公開条例に基づき2件の開示請求がありました。

1件目は、5月19日付けで市内在住の方より、新小牧市立図書館建設工事实施設計業務に係る文書として、自家発電設備、受水槽、屋内消火栓ポンプ設備の見積依頼書、見積

仕様書、見積書について開示請求がありました。

この開示請求に対しましては、6月2日付けで、個人情報に関する部分などを除いた開示の決定を行い、請求者の方に通知をいたしました。

2件目は、5月20日付けで市外の方より、新小牧市立図書館建設工事のうち電気設備工事及び（仮称）史跡センター建設工事のうち電気設備工事の金入り工事設計書について開示の請求がありました。

この開示請求に対しましては、新図書館建設推進室で取りまとめを行い、5月29日付けで開示の決定を行い、請求者の方に通知をいたしました。

以上であります。

○教育長（中川宣芳）

それでは、続いて、北里市民センター、お願いします。

平岡北里市民センター所長。

○北里市民センター所長（平岡麗子）

それでは、報告第6号「行政文書の開示について」報告をさせていただきます。

北里市民センターでは施設管理に努めているところですが、そういった中、令和2年5月8日付けで市外の法人1者から、北里市民センターが令和元年度に行った空調機改修工事の金入り設計書の開示請求がありましたので、小牧市情報公開条例に基づき5月15日に開示を決定し、5月20日に開示いたしました。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項は以上でございますが、この内容につきまして、何かご意見、ご質問はございますか。

伊藤敬一委員。

○委員（伊藤敬一）

小牧市教員の多忙化解消推進委員会についてですが、今年は新型コロナウイルスの問題もあってなかなか進めにくいのかもしれないですけれども、今後にかなり重要な委員会です。

こういう委員を決めるときに、小牧市PTA連絡協議会代表というのがよく入っていますが、残り半年間の中で実際に会議をやったときに、本当にこれについて中身を考えて意見を言えるかどうかというと、かなり難しいのではないかと思います。この委員会に限らずだと思います。

この委員会は、この先の働き方を変えていくというところにつながっていきますので、例えばこういう市P連の委員さんなどは、翌年はPTA会長さんや母代さんではないのかもしませんが、継続して2年間やっていただくとか、何かそういう工夫を今後していただいたほうが良いと思います。

市P連の代表として充て職的に出て、意見はなくてもおればいいかなぐらいで出られる人が一般的には多いと思います。でも、実際には結構大事な意見を言ってほしいなということもあると思うので、常に2年やってもらおうなど、今後そのような工夫をしていただいたほうが、中身の濃い会議になるのではないかなと思います。ぜひ今後そういうのも考えていただけるといいのかなと思いますので、うまく考えてやってください。お願いします。

○教育長（中川宣芳）

ご意見としてお聞きするというところでよろしいでしょうか。

○委員（伊藤敬一）

はい、お願いします。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますでしょうか。

（発言なし）

それでは、全体を通してほかになんかご発言はありませんか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、ここで公開による会議を終了いたします。

関係者以外は退室してください。

——関係者以外退出——

○教育長（中川宣芳）

これより非公開の会議を開会します。

<開会 午後 3時36分>

非公開会議

<閉会 午後 3時40分>

ほかになんかご発言はございませんか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようでございますので、令和2年第6回定例教育委員会を以上にて閉会とさせていただきます。お疲れさまでした。

<閉会 午後 3時40分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員